

海山

かけのおと

尺八奏者として歩んだ40年、日本に来た一人のアメリカ人が辿り着いたのは

言葉も国境もない「自由」な世界だった

10.5 土曜日 ~ ユーロスペースにて 1週間限定劇場公開

ジョン・海山・ネプチューン

監督：デビット・ネプチューン

プロデューサー：デビット・ネプチューン 柳本千晶 マイク・マクナ马拉 エグゼクティブプロデューサー：M.F.マクナ马拉 スージュン 駒井尚文
撮影：ベネット・サーフ デビット・ネプチューン 音楽：ジョン・海山・ネプチューン 編集：デビット・ネプチューン 出野圭太
配給：コトプロダクション 配給協力：シンカ 製作：STRANGELY COMPELLING MULTIMEDIA FROM NEPTUNE PRODUCTIONS SYNEPIC ENTERTAINMENT

2019年/アメリカ・日本/カラー/1.1.78ピスタ/サウンド5.1ch/89分

@ KAIZANMOVIE

/ KAIZANMOVIE

WWW.KAIZANMOVIE.COM

Koto Production
The Entertainment Craftsmanship Factory

SYNCA

新

FROM NEPTUNE

SYNEPIC

ida

助成：
文化庁

文化庁文化芸術振興費補助金（映画創造活動支援事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

Copyright © 2019 OCEAN MOUNTAIN, LLC. All Rights Reserved

カリフォルニア生まれの尺八師範、 ジョン・海山・ネプチューン氏の半生に、 ロサンゼルスで活躍する映像作家デビット・ネプチューンが 息子ならではの視点で迫る！

日本の伝統楽器「尺八」に魅了され、1970年代に単身日本に渡ったカリフォルニア育ちのアメリカ人、ジョン・海山・ネプチューン。現在も千葉県鴨川市で尺八を作り吹き続ける彼は、一体どのようにしてそこに辿り着いたのか？サーフィンに明け暮れた青年時代から、ハワイでの尺八との出会い、そしてたったひとつの連絡先を頼りに日本へ渡り、伝統文化に飛び込み浴びた批判と称賛、また一つの芸術を極めるために彼が犠牲にしてきた人生の側面まで…実の息子である映像作家デビット・ネプチューンが唯一無二の距離感で切り込む、あらゆる世に伝えたいドラマチック・ドキュメンタリー。複数の海外映画祭から既に招待の声がかかるなか、日本で先行劇場公開！

日本では「伝統」や「古典」というイメージが先行する尺八。若い世代の多くは実際に演奏を聞いたことすらないかもしれない。尺八は一見シンプルな楽器だが、その音色には世界中の他のどの楽器にも出せない独特の魅力がある。その楽器としての純粋な魅力に、何の先入観もなかった若きアメリカ人のジョン・ネプチューンは、運命的に出会ってしまった。

尺八の音色に一瞬で惚れ込んだジョンは、1973年、22歳にして来日。京都にて尺八都山流の門を叩き、数年間にわたる修行の末、都山流師範の免許を得て、師匠三好莞山より雅号「海山(かいざん)」を授かる。以来、発表したアルバムは20枚を超え、奏者、作曲家、製管師という全ての面で飛び抜けた実績をあげてきた。尺八という楽器の可能性を伸ばした功績でも知られ、彼が尺八界そして日本の音楽界に与えた影響は大きいという声は少なくない。

「行き詰まった時はどうするのか？」との質問にジョンが苦笑する。「行き詰まることがないんだ(笑)。日本語に『やればできる』という言葉がある。それを信念にやってきたからね。」世界中を飛び回り演奏を行う傍、千葉県の竹林に囲まれた自宅の工房で、彼は今も尺八を作り続けている。

「悔いはない…生まれ変わってもこの人生を選ぶだろう。」

ジョン・海山・ネプチューン



『海山 たけのおと』(英題: Words Can't Go There)

2019年/アメリカ・日本/カラー/1:1.78/サウンド5.1ch/89分

【監督】デビット・ネプチューン

【プロデューサー】デビット・ネプチューン 柳本千晶 マイク・マクナマラ【エグゼクティブプロデューサー】M.F.マクナマラ スージュン 駒井尚文

【撮影】ベネット・サーフ デビット・ネプチューン【音楽】ジョン・海山・ネプチューン【編集】デビット・ネプチューン 出野圭太

【配給】コトプロダクション【配給協力】シンカ【製作】STRANGELY COMPELLING MULTIMEDIA FROM NEPTUNE PRODUCTIONS SYNEPIC ENTERTAINMENT

【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業)独立行政法人日本芸術文化振興会

©2019 OCEAN MOUNTAIN, LLC

#kaizanmovie www.facebook.com/kaizanmovie @kaizanmovie 【公式サイト】www.kaizanmovie.com

2019年10月5日(土)より渋谷ユーロスペースにて1週間限定劇場公開!